

産業廃棄物処理計画書

令和 3年 6月 10日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県磯城郡田原本町阪手355-1

氏 名 前田道路株式会社 奈良営業所

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-33-2671

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	前田道路株式会社 奈良営業所
事業場の所在地	奈良県磯城郡田原本町阪手355-1
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	令和2年度 元請完成工事高 12,300万円
③ 従業員数	10人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(解体工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。 混合物→最終処分業者に委託し、埋立処分。 (建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本店

↓

支店長 (廃棄物処理統括責任者)

↓

工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和 2 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	排 出 量	1173.6 t	18.72 t
	(これまでに実施した取組)		
工法の改善による産業廃棄物の減少			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	排 出 量	1000 t	15 t
	(今後実施する予定の取組)		
工法の改善による産業廃棄物の減少			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類→ダンプに積んで処分場に持ち込み 管理型混合廃棄物→産廃ボックスに保管
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に無し

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本店
↓
支店長 (廃棄物処理統括責任者)
↓
工事現場管理責任者 (産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和 2 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	8.16 t	t
	(これまでに実施した取組) 工法の改善による産業廃棄物の減少		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	5 t	t
	(今後実施する予定の取組) 工法の改善による産業廃棄物の減少		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類→ダンプに積んで処分場に持ち込み 管理型混合廃棄物→産廃ボックスに保管
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特に無し

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	1173.6 t	18.72 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1173.6 t	18.72 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
（これまでに実施した取組） 委託処理業者には定期的に実地確認をする。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	8.16 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	8.16 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 委託処理業者には定期的に実地確認をする。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	1000 t	15 t
	優良認定処理業者への処理委託量	200 t	t
	再生利用業者への処理委託量	800 t	15 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	<p>優良認定処理業者を選定する。 委託処理業者には定期的に実地確認をする。</p>		
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		t
	再生利用業者への処理委託量	5 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t
	(今後実施する予定の取組)		
優良認定処理業者を選定する。 委託処理業者には定期的に実地確認をする。			
※事務処理欄			